

オプトアウト

研究の概要

標題：子宮平滑筋肉腫の診療実態に関する調査研究 (JGOG2049S 試験)

対象者：2000年1月から2012年3月までに摘出子宮で組織学的に子宮平滑筋肉腫と診断された初回治療の患者様を対象とします。同時期に他院で初回治療がなされ、組織学的診断が子宮平滑筋肉腫と確認されている患者様については、再発治療から登録も可能となっています。

概要：診療の過程で得られた対象患者様の診療の記録および摘出した子宮の病理組織標本を、患者様が特定されないよう匿名化し、患者様のプライバシーにも十分に配慮した上で使用させて頂き、子宮平滑筋肉腫の治療の実態や病理組織の特徴を調査し、今後の治療法の確立に役立てます。

研究責任者

奈良県立医科大学 産婦人科教室 新納 恵美子

連絡先：0744-22-3051 e-メールアドレス：nemiko@naramed-u.ac.jp

研究内容の詳しい資料などをご希望の場合は、電話もしくは e-メールでご連絡いただければ開示させていただきます。(ただし、他の方の個人情報や知的財産の保護等に支障のない範囲に限定させていただきます)

研究対象となる患者様の個人情報の開示を希望される場合は、電話もしくは e-メールで御連絡いただければ御本人または代理人の方に対してのみ、開示させていただきます。

研究対象となる患者様やその関係者の方からの御相談は、電話もしくは e-メールで承ります。

研究への参加を希望されない場合は、不参加の意思を電話もしくは e-メールで御連絡ください。参加されなくても、治療などに関して何ら不利益を被ることはありません。